

## 「がんばれ福岡！」ラグビーフットボール競技 全九州高等学校体育大会！

平成28年度全九州高等学校体育大会第69回全九州高等学校ラグビーフットボール競技大会が、6月18日（土）～21日（火）に長崎市営ラグビー・サッカー場他にて行われた。福岡県からは、1位ブロックに東福岡高校（県1位）・2位ブロックに東海大福岡高校（県2位）が出場した。

両校とも順調に勝ち進み、それぞれのブロックにおいて決勝戦に進出した。

2位ブロックの東海大福岡高校の決勝戦の相手は、海星高校（長崎県代表）。前半こそスコアの展開に持ち込まれ、5-6のビハインドで折り返したが、後半に入り、十分にトレーニングされた体力をいかに発揮し、最終的に38-9の逆転勝利を飾った。

1位ブロックの東福岡高校は、1回戦から無失点での圧倒的な強さでの決勝進出。対戦相手は佐賀工業高校（佐賀県代表）であった。今年の全国選抜大会優勝校である東福岡高校は、決勝においても十分にその実力を発揮した。佐賀工業のフォワードを利用したモール攻撃を完全に封じ込め、逆にキックで確実にゲインし、敵陣に入るとバックスの華麗なステップとパスワークで相手を抜き去る。最終的には47-0で完勝し、現行の大会方式になり30年で初めての無失点での優勝を飾った。

第36回九州ブロック大会では、本大会への代表枠が少年男子2県となっている。両校のメンバーを中心としたオール福岡が、この優勝を弾みとし、是非とも九州ブロック大会突破、さらに本国体での活躍を期待してやまない。



## 「がんばれ福岡！」バスケットボール競技 全九州高等学校体育大会！

平成28年度全九州高等学校体育大会バスケットボール競技選手権大会が、6月25日（土）～26日（日）に佐賀県総合体育館・佐賀市立諸富文化体育館にて行われた。福岡県からは、男子福岡第一高校（県1位）・福岡大学附属大濠高校（県2位）、女子東海大学附属福岡高校（県1位）・精華女子高校（県2位）が出場した。

男子は福岡県の2校が、順当にベスト4に進出し、共に九州ブロック大会のライバル県となる宮崎県代表チームとの対戦となった。準決勝の組合せは、福岡第一VS小林（宮崎県2位）、福大大濠VS延岡学園（宮崎県1位）であったが、落ち着いた試合運びで、福岡第一、福大大濠が決勝に駒を進めた。福岡県予選の中部ブロック大会では、1位福大大濠・2位福岡第一、福岡県大会では、1位福岡第一・2位福大大濠であった。決勝戦の内容も、前半終了まで、1点を争う一進一退の試合であったが、第3Qに流れを掴んだ福大大濠が、そのままの点差を維持し、粘る福岡第一を退け、優勝した。

女子は、ベスト4に4県がひしめく結果となった。1位小林（宮崎県）、2位長崎西（長崎県）、3位精華女子（福岡県）、4位慶誠（熊本県）であった。特に女子は、精華女子が3位であったが、力は拮抗している。バスケットボール競技は、予選のある種別は、1県しか本国体に出場できない。どの県もインターハイを終え、どんなチーム編成をするかで、本国体出場のチャンスがある。福岡県少年女子は、本年度から大上先生（精華女子）が監督になられた。今回優勝出来なかった悔しさをインターハイ、そして、8月27日（土）・28日（日）に行われる第36回九州ブロック大会に繋げていただきたい。

### 【全九州高等学校バスケットボール競技大会の男子チーム様子】





## 「がんばれ福岡！」ハンドボール競技 全九州高等学校体育大会！

平成28年度全九州高等学校体育大会ハンドボール競技選手権大会が、6月18日(土)～19日(日)に西南学院高校他にて行われた。福岡県からは、男子博多高校(県1位)・九州産業高校(県2位)、女子明光学園高校(県1位)・西南学院高校(県2位)が出場した。

女子1回戦、明光学園高校(福岡県1位)対国分中央高校(鹿児島県2位)の試合は、終始危なげない試合運びで全員出場して38-15で勝利した。もう一方の西南学院高校(福岡県2位)対神崎清明高校(佐賀県1位)も、終始西南学院のペースで試合が行われた。キーパーの好セーブもあり、前半を16-6で折り返した。後半は、神崎清明高校も意地を見せ、取って取られての互角の試合内容であったが、26-17で勝利した。試合を終えて、西南学院高校の3年生主将の久保舞佳選手(背番号2)は、「ケガ人が多い中、初戦を勝って良かったです。2回戦の相手は、鹿児島県1位の鹿児島南ですが、自分達の持ち味を發揮し、どれくらいやれるかしっかり頑張りたいです。」明るく元気にコメントしてくれた。

2回戦は、対照的な試合内容で、明光学園高校は、浦添高校(沖縄県1位)と対戦し、1回戦同様危なげない試合内容で準決勝進出を決めた。西南学院は、鹿児島南高校(鹿児島県1位)対戦したが、終始鹿児島南のペースで試合が進んだ。最後の頑張りもあったが、12-32で敗れ、2回戦敗退となった。

最終的には、男子1位大分、2位興南、3位博多・瓊浦、女子1位鹿児島南、2位明光学園、3位城北・浦添という結果であった。

第36回九州ブロック大会では、代表県が少年男子3県、少年女子2県となっているので、インターハイでの活躍を期待するとともに、是非とも九州ブロック大会に繋げ、まずは九州ブロック大会突破を期待する。

